

仏国MOX燃料製造工場内に保管中の当社向けMOX燃料の 再検査について

2012年4月20日

当社は、浜岡原子力発電所4号機用のウラン・プルトニウム混合酸化物燃料(MOX燃料)の製造委託先である株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン(GNF-J社)より、MOX燃料の製造会社であるメロックス社(仏国)の製造工場において、燃料集合体の保管エリアの一部に放射性物質による汚染が確認され当社向けの燃料集合体の表面が汚染した可能性があるとして、2012年3月29日に報告を受けました。

GNF-J社およびメロックス社との協議の結果、品質に万全を期すために当該燃料集合体を解体して適切に除染し、再検査したうえで組み立てることとしました。

GNF-J社経由でメロックス社より報告された事象の内容

欧州の顧客向けの燃料集合体の組み立て作業において、2011年6月28日に燃料集合体組立エリアに放射性物質による汚染が発生しました。

その後、共通の空調設備を使用していた燃料集合体保管庫の一部にも汚染が確認され、当該保管庫には当社向けの燃料集合体が4体保管されていたことから、当該燃料が汚染した可能性があるとの報告を受けました。

今後、メロックス社の再発防止対策を確認するなど、同様な事象が発生しないよう品質管理を適切に実施してまいります。

なお、製造したMOX燃料については仏国にて保管します。日本への輸送および使用の計画については未定です。

- ・浜岡原子力発電所4号機で使用するMOX燃料の輸入燃料体検査申請(第2回製造分)について
([2010年4月26日](#) お知らせ済み)
- ・浜岡原子力発電所4号機で使用するMOX燃料(第2回製造分)の製造開始について
([2010年7月8日](#) お知らせ済み)
- ・浜岡原子力発電所4号機で使用するMOX燃料の輸入燃料体検査申請(第2回製造分)について
([2011年2月28日](#) お知らせ済み)
- ・浜岡原子力発電所4号機で使用するMOX燃料の輸入燃料体検査申請(第2回製造分)の内容変更について
([2011年10月27日](#) お知らせ済み)

以上